

取扱説明書 詳細版

URBANO_{v02} KA44



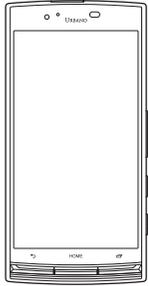
au

ごあいさつ

このたびは、「URBANO V02」(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前に本製品に付属する『設定ガイド』『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



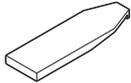
本体



卓上ホルダ(KYV34PUA)



京セラTVアンテナケーブルO3(O3KYHSA)



URBANO V02用 IC Cardトレイ
取り出し工具(試供品)

※卓上ホルダ(KYV34PUA)、京セラTVアンテナケーブルO3(O3KYHSA)は防水/防塵性能を有していません。

- 取扱説明書
- 設定ガイド
- 本体保証書

以下のものは同梱されていません。

・ACアダプタ ・microSDメモ리카ード ・microUSBケーブル
・イヤホン

memo

- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。
- ◎ 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

操作説明について

■『設定ガイド』/『取扱説明書』

主な機能の主な操作のみ説明しています。

さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる『取扱説明書』アプリやauホームページより『取扱説明書詳細版』(本書)をご参照ください。

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

・本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

■『取扱説明書』アプリ

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書』アプリをご利用できます。

また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホーム画面→[アプリ一覧]→[取扱説明書]

・初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリをダウンロードして、インストールする必要があります。

■For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL:

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

本製品をご利用いただくにあたって

- 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
- 故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair>
- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、LTE/WiMAX 2+/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。)
- 日本国内の緊急機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用した接続はできません。
- 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けられる場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のために提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 撮影などした写真/動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元: 京セラ株式会社

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビ(ワンセグ)を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切！

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まってるの通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

目次

ごあいさつ	ii
同梱品一覧	ii
操作説明について	ii
本製品をご利用いただくにあたって	1
マナーも携帯する	1

目次

安全上のご注意

本書の表記方法について	8
安全上のご注意(必ずお守りください)	8
取り扱い上のお願ひ	11
ご利用いただく各種暗証番号について	13
PINコードについて	13
防水/防塵/耐衝撃性能に関するご注意	14
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	16
2.4GHz帯ご使用上の注意	16
5GHz帯ご使用上の注意	16
パケット通信料についてのご注意	16
アプリケーションについて	16

ご利用の準備

ご利用の準備	18
各部の名称と機能	18
スマートソニックレシーバーについて	19
au Nano IC Card O4について	19
au Nano IC Card O4を取り付ける	19
au Nano IC Card O4を取り外す	20
充電する	20
卓上ホルダ(KYV34PUA)を使って充電する	20
指定のACアダプタ(別売)を使って充電する	20
パソコンを使って充電する	21
電源を入れる/切る	22
電源を入れる	22
電源を切る	22
強制的に電源を切り再起動する	22
スリープモードについて	22
初期設定を行う	22
Googleアカウントをセットアップする	22
au IDを設定する	22

基本操作

基本操作	24
タッチパネルの使いかた	24
縦/横画面表示を切り替える	24
ホーム画面を利用する	24
天気ウィジェットを利用する	24
ホーム画面の壁紙を変更する	24
ホーム画面にウィジェット/ショートカット/フォルダを追加する	25
スライドスクリーンを利用する	25
ホームアプリを切り替える	25
エントリーホームを利用する	25
かんたんメニューを利用する	26
auベーシックホームを利用する	27
アプリ一覧を利用する	27
アプリ一覧のメニューを利用する	29
アプリ一覧のアイコンを移動する	29
クイック起動エリアを利用する	29
本製品の状態を知る	30
アイコンの見かた	30
通知パネルについて	30

最近使用したアプリを起動する	30
アシストリングを利用する	31
メニューを表示する	31
スクリーンショットを撮影する	31
文字入力	31
文字を入力する	31
iWnn IMEメニューを表示する	31
キーボードを切り替える	31
キーボードスタイルを切り替える	31
テンキー/フルキーで入力する	32
ケータイ入力を利用する	33
文字入力の便利な機能を利用する	33
絵文字/記号/顔文字を入力する	33
文字を切り取り/コピーしてから貼り付ける	33
引用入力(マッシュルーム)を利用する	33
iWnn IMEの各種設定を行う	34
ユーザー辞書に登録する	34
iWnn IME[KEITAI_KEY]の設定を行う	34

電話

電話	38
電話をかける	38
ボイスパーティーで電話をかける	38
履歴を利用して電話をかける	39
au電話から海外へかける(au国際電話サービス)	39
電話を受ける	39
自分の電話番号を確認する(プロフィール)	40
通話に関する設定をする	40
シークコールを設定する	40
着信を拒否する	41
通話サービスを設定する	41

メール

メールについて	44
Eメールの表示モードを切り替える	44
Eメールを利用する	44
会話モードでの画面の見かた	45
フォルダモードでの画面の見かた	45
Eメールを送信する	46
宛先を追加/削除する	47
送信予約をする	47
Eメールにデータを添付する	47
D絵文字を利用する	47
コミコミを利用する	48
本文入力中にできること	48
フォルダモードで本文を装飾する	48
Eメールを受信する	49
添付データを受信・再生する	49
添付画像を保存する	49
差出人/宛先/件名/電話番号/ Eメールアドレス/URLを利用する	49
新着メールを問い合わせで受信する	50
Eメールを検索する	50
Eメールを会話モードで確認する	50
スレッド一覧画面でできること	50
スレッド内容表示画面でできること	51
Eメールを個別に操作する	51
Eメールをフォルダモードで確認する	51
Eメール一覧画面でできること	52
Eメールを個別に操作する	52
Eメール詳細表示画面でできること	53
フォルダ一覧画面でできること	53
フォルダを作成/編集する	53
Eメールを設定する	55
受信・表示に関する設定をする	55
送信・作成に関する設定をする	56
通知に関する設定をする	56
個別の通知に関する設定をする	56

アドレスの変更やその他の設定をする	57
Eメールをバックアップ/復元する	57
メールデータをバックアップする	57
メールデータを復元する	57
Eメールをまるごとバックアップする	58
まるごとバックアップデータを復元する	58
迷惑メールフィルターを設定する	58
SMSを利用する	59
SMSを送信する	59
SMSを受信する	60
SMSを返信/転送する	60
電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する	60
SMSを保護/保護解除する	60
SMSの電話番号を電話帳に登録する	60
SMSを検索する	60
SMSを削除する	60
SMSを設定する	61
受信フィルターを設定する	61
SMS安心ブロック機能を設定する	61
Gmailを利用する	62
Gmailを起動する	62
Gmailを更新する	62
Gmailを送信する	62
Gmailを受信する	62
Gmailを返信/転送する	62
Gmailのメニューを利用する	62

インターネット.....63

インターネットに接続する	64
パケット通信を利用する	64
Chromeを利用する	64
Webページを表示する	64
Webページを移動する	64
Webページのメニューを利用する	64
ブックマーク/履歴を利用する	65
ブックマークを利用する	65
ブックマークに登録する	65
履歴を利用する	65

ツール・アプリケーション.....67

電話帳	68
連絡先を登録する	68
連絡先から電話をかける	68
連絡先を編集/削除する	68
連絡先を編集する	68
連絡先を削除する	68
グループを設定する	68
連絡先をインポート/エクスポートする	69
インポートする	69
エクスポートする	69
連絡先のメニューを利用する	69
カメラ	69
カメラを利用する	69
カメラをご利用になる前に	69
撮影画面の見かた	70
撮影前の設定をする	70
静止画/動画を撮影する	71
バーコードリーダーを利用する	71
ギャラリーでファイルを表示する	72
データを再生する	72
ギャラリーのメニューを利用する	72
静止画を編集する	72
音楽を聴く	72
音楽データを再生する	72
音楽を再生する	72

曲や曲に関連する情報を検索する	72
プレイリストを作成する	73
ビデオを再生する	73
テレビ	73
テレビ利用時のご注意	73
テレビの初期設定をする	74
テレビを見る	74
テレビの設定をする	74
テレビリンクを利用する	75
テレビを終了する	75
テレビを録画する	75
番組表を利用する	75
テレビ番組を録画予約/視聴予約する	76
予約お知らせを設定する	76
録画したテレビ番組を再生する	76
放送エリアを登録・変更する	76
放送エリアを登録する	76
放送エリアを変更する	76
おサイフケータイ®	76
おサイフケータイ®とは	76
おサイフケータイ®ご利用にあたって	76
リーダー/ライターとやりとりする	77
他の携帯電話とデータをやりとりする	77
おサイフケータイ®の機能を設定する	77
NFCを利用する	78
NFC機能を有効にする	78
Android Beamでデータを送受信する	78
NFCメニューを利用する	78
NFCタグリーダーを利用する	78
NFCデータをやりとりする	78
FeliCaに対応したサービスを利用する	79
Androidアプリ	79
Google Playを利用する	79
Google Playをご利用になる前に	79
アプリを検索し、インストールする	79
アプリを管理する	80
提供元不明のアプリのダウンロード	80
インストールされたアプリを削除する	80
YouTube	80
YouTubeを利用する	80
Facebookを利用する	80
Googleサービス	81
ハングアウトを利用する	81
ハングアウトにログインする	81
Googleマップを利用する	81
ストリートビューを表示する	81
興味のある場所を検索する	81
周辺のスポットを確認する	81
道案内を取得する	81
カレンダーを利用する	81
カレンダーのメニューを利用する	81
予定を新規登録する	82
カレンダーを設定する	82
アラーム時計を利用する	82
アラームを利用する	82
アラームを削除する	82
「時計」画面アプリの設定をする	82
タイマーを利用する	83
ストップウォッチを利用する	83
時計を利用する	83
デイリーステップ(歩数計)を利用する	83
デイリーステップを設定する	84
HealthPlanetを利用する	84
電卓を利用する	84
メモ帳を利用する	84

メモ帳を確認／編集する	84
メモ帳を選択して削除する	84
音声レコーダーを利用する	84
音声を再生する	84
音声データを選択して削除する	85
簡易ライトを利用する	85
エコモードを利用する	85
エコモードを設定する	85
自動設定を利用する	85
スクリーンショットシェアを利用する	86
スクリーンショットを撮る	86
画像を編集する	86
画像を他のアプリへ連携する	86
auお客さまサポートを利用する	87
auスマートサポートを利用する	87
auスマートサポートでできること	87
位置検索をご利用いただくにあたって	87
Lookout for auを利用する	87
リモートサポートを利用する	87
安心アクセス for Android™を利用する	88
スマートフォン自動診断を利用する	89
au Wi-Fi接続ツールを利用する	89
au災害対策アプリを利用する	89
災害用伝言板を利用する	89
緊急速報メールを利用する	89
災害用音声お届けサービスを利用する	90
災害関連情報を利用する	90
auスマートパスを利用する	91
ファイル管理	93
内部ストレージ	94
microSDメモ리카ードを利用する	94
microSDメモ리카ードを取り付ける／取り外す	94
microSDメモ리카ードを取り付ける	94
microSDメモ리카ードを取り外す	94
microUSBケーブルでパソコンと接続する	95
メモリの使用量を確認する	95
microSDメモ리카ードを初期化する	95
ファイルコマンドーを利用する	95
データ通信	97
赤外線通信	98
赤外線の利用について	98
赤外線データを受信する	98
赤外線データを送信する	98
各機能のメニューから赤外線送信する	98
Bluetooth®機能	99
Bluetooth®機能をオンにする	99
Bluetooth®機器を登録する	99
他のBluetooth®機器から検出可能にする	99
Bluetooth®機器の接続を解除する	99
Bluetooth®機能でデータを送受信する	100
Bluetooth®機能でデータを送信する	100
Bluetooth®機能でデータを受信する	100
無線LAN(Wi-Fi®)機能	100
Wi-Fi®機能をオンにする	100
Wi-Fi®ネットワークに接続する	101
Wi-Fi®ネットワークを簡単に設定する	101
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する	101
Wi-Fi®機能を切断する	101
Wi-Fi®機能のスリープ設定をする	101
Wi-Fi®機能の詳細設定をする	101
Wi-Fi Directを設定する	101
テザリング機能を利用する	102

テザリングについて	102
USBテザリング機能を利用する	102
Wi-Fi®テザリング機能を利用する	102
Bluetooth®テザリング機能を利用する	102

機能設定 103

機能設定	104
設定メニューを表示する	104
au設定メニューを利用する	104
無線とネットワークの設定をする	104
機内モードを設定する	104
VPNを設定する	105
画面の設定をする	105
スクリーンセーバーを設定する	105
音と通知の設定をする	105
各種音量を調節する	106
パイプレータのパターンを設定する	106
マナーモードを設定する	106
パイプレータを設定する	106
着信や通知の割り込み動作を設定する	106
ストレージに関する設定をする	106
電池使用量を表示する	106
位置情報の設定をする	106
スタート画面の設定をする	107
スタート画面のセキュリティをかける	107
スタート画面のセキュリティを解除する	107
スタート画面の表示レイアウトを設定する	107
スタート画面の背景を設定する	107
セキュリティの設定をする	107
SIMカードロックを設定する	108
アカウントの設定をする	108
アカウントを追加／削除する	108
言語と入力に関する設定をする	108
バックアップとリセット	108
本製品を初期化する	108
日付と時刻の設定をする	108
日付を設定する	109
時刻を設定する	109
オートアシストを利用する	109
ユーザー補助の設定をする	110
ユーザー補助プラグインを利用する	110
印刷に関する設定をする	110
端末情報に関する設定をする	110

auのネットワークサービス・海外利用 111

auのネットワークサービスを利用する	112
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)	112
着信お知らせサービスについて	112
着信転送サービスを利用する(標準サービス)	112
応答できない電話を転送する(無応答転送)	112
通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)	112
応答できない電話を転送する(圏外転送)	112
手動で転送する(選択転送)	113
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)	113
着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)	113
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)	113
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)	113
番号通知リクエストサービスを開始する	113
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)	114
お留守番サービスEXについて	114
お留守番サービス総合案内(141)を利用する	114
応答できない電話を転送する(無応答転送)	114
通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)	114
応答できない電話を転送する(圏外転送)	114
手動で転送する(選択転送)	115
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)	115
電話をかけてきた方が伝言を録音する	115

ボイスメールを録音する	115
伝言お知らせについて	115
伝言・ボイスメールを聞く	115
応答メッセージの録音/確認/変更をする	116
伝言の蓄積を停止する(不在通知)	116
伝言の蓄積を開始する	116
お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)	116
日本語/英語ガイダンスを切り替える	116
三者通話サービスを利用する(オプションサービス)	117
割込通話サービスを利用する(オプションサービス)	117
割込通話サービスを開始する	117
割込通話を受ける	117
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)	117
撃退する電話番号を登録する	117
登録した電話番号を全件削除する	118
通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)	118
グローバルパスポート	118
GLOBAL PASSPORT(グローバルパスポート)について	118
海外でご利用になるときは	118
海外で安心してご利用いただくために	119
海外利用に関する設定を行う	119
データローミングを設定する	119
通信事業者を設定する	119
渡航先で電話をかける	119
渡航先から国外(日本含む)に電話をかける	119
渡航先の国内に電話をかける	119
渡航先で電話を受ける	119
お問い合わせ方法	120
海外からのお問い合わせ	120
日本国内からのお問い合わせ	120
サービスエリアと海外での通話料	120
国際アクセス番号&国番号一覧	121
グローバルパスポートに関するご利用上の注意	121
付録/索引	123
付録	124
周辺機器のご紹介	124
故障とお考えになる前に	124
イヤホンを使用する	125
ソフトウェアやOSを更新する	125
ソフトウェアやOSをダウンロードして更新する	125
SIMロック解除	126
アフターサービスについて	126
利用できるデータの種類	126
主な仕様	127
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	127
索引	128
知的財産権について	130
おサイフケータイ [®] 対応サービスご利用上の注意	131
1. おサイフケータイ [®] 対応サービスについて	131
2. FeliCaチップ内及びau ICカード内のデータの取り扱い等について	131
3. FeliCaチップまたはau ICカードの固有の番号等の通知について	131
4. 不正利用について	132
5. その他	132
au Wi-Fi SPOT利用規約	132
OpenSSL License	133
FCC Notice	133
European RF Exposure Information	133
Declaration of Conformity	133



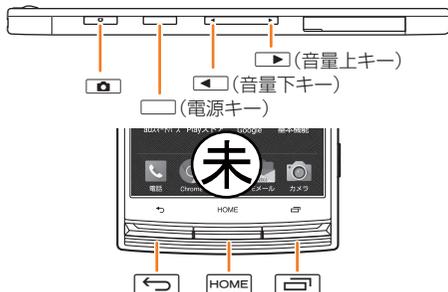
安全上のご注意

本書の表記方法について.....	8
安全上のご注意(必ずお守りください).....	8
取り扱い上のお願い.....	11
防水/防塵/耐衝撃性能に関するご注意.....	14
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について.....	16
パケット通信料についてのご注意.....	16
アプリケーションについて.....	16

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。



■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。
タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.24)。

表記例	意味
ホーム画面→[電話]→[1] [4][1]→[発信]	ホーム画面下部の「☎(電話)」をタップします。続けて「1」 「4」 「1」の順にタップして、最後に「☎」(発信)をタップします。
スリープモード中に□ (電源キー)	スリープモード中に□(電源キー)を押します。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されているイラスト・画面は、実際の製品・画面とは異なる場合があります。
また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。



memo

- 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。
- 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- 本書では本体カラー「ディーブグリーン」の表示を例に説明しています。
- 本書では「microSD™メモリーカード」および「microSDHC™メモリーカード」、「microSDXC™メモリーカード」の名称を、「microSDメモリーカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書に表記の金額は、特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- この「安全上のご注意」には本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書詳細版」(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

	危険	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	警告	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が死亡または重傷 ^(※1) を負うことが想定される内容」を示しています。
	注意	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が軽傷 ^(※2) を負うことが想定される内容や物的損害 ^(※3) の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。		必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au Nano IC Card 04、周辺機器共通

⚠ 危険

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- ❗ 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
- ❌ 高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- ❌ 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れてください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- ❌ 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
- ❌ お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。
- ❗ 海外でご利用される場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

⚠ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- ❗ ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®の決済機能をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(おサイフケータイ®をロックされている場合は、ロックを解除したうえで電源をお切りください。)
- ❌ 金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子、イヤホンマイク端子、コンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
- ❌ 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
- ❌ 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- ❌ 接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。発熱・火災・故障・感電・やけどの原因となります。
- ❌ 本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部だけがをすることがあります。
- ❌ 本製品が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災・故障・やけどの原因となります。
- ❌ 本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、カード挿入口カバーなどから本製品などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。
- ❌ 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。交通事故や転倒・転落事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ❌ 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
- ❌ 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。
- ❌ 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。
- ❗ 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、発熱・発火・破損・故障の原因となります。

⚠ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- ❌ カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災、故障の原因となります。
- ❌ 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・変形・故障の原因となる場合があります。
- ❌ ぐらついた台の上や傾いた場所などに置いたり、不安定な場所で充電したりしないでください。落下してけがや破損の原因となります。パイプレタ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。故障・傷害の原因となります。
- ❌ 本製品を長時間使用したり、外部電源と接続したりした状態では熱くなる場合があります。本製品や指定の充電用機器に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。また、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。
- ❌ 本製品を充電する際は、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- ❌ 電池フタを外したまま使用しないでください。また、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。
- ❌ 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- ❗ 使用中に煙が出たり、異臭や異音が発生する、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
- ❗ イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、少しずつ音量を上げて適度な音量に調節してください。始めから音量を上げすぎて突然大きな音が出たり、音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。
- ❗ ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。

■ 本体について

⚠ 危険

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- ❌ 本体にくぎをさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- ❗ ペットが本体に噛みつかないようにご注意ください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火・火災・傷害などの原因となります。

⚠ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- ❌ 航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。
- ❗ 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では本製品の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
- ❌ 赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作などの影響を与えることがあります。
- ❌ 撮影ライト/簡易ライトをご使用になる場合は、人の目の前、自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けて発光させないでください。また、撮影ライト/簡易ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。
- ❗ ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。
- ❌ 本製品のディスプレイ部には化学強化ガラスを使用していますが、万一、破損してしまった場合は破損部に触れないでください。破損部だけがをすることがあります。auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

⚠️ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

-  自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。
-  皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

■「URBANO V02」本体

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース (ディスプレイ側)	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装
ディスプレイ	化学強化ガラス	防汚処理
背面カバー、□(電源)キー	アルミニウム	アルマイト処理
⏪/HOME/⏩キー	アルミニウム PMMA樹脂	アルマイト処理 -
外部接続端子カバー、  キー、  キー、外装ケース(背面側底面部、天面部)、充電端子周囲カバー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
カメラレンズ	PMMA樹脂	ハードコート処理
充電端子	亜鉛合金	金メッキ処理(下地Niメッキ)
モバイルライト部	PMMA樹脂	-
⏪/HOME/⏩キー 下パネル	アクリルウレタン樹脂	-

■URBANO V02用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)

使用場所	使用材料	表面処理
外装	POM樹脂	-

-  キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。
-  イヤホンマイク端子、外部接続端子、microSDメモ리카ードスロット、au Nano IC Card O4挿入口に液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。
-  イヤホンや京セラTVアンテナケーブルQ3(Q3KYHSA)などを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。
-  通常は外部接続端子カバー、カード挿入口カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
-  心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
-  砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、スピーカーなどに砂が入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

■内蔵電池について



Li-ion 00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならないときは、ご使用前に充電してください。

⚠️ 危険

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

-  液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害を起こすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
-  内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

■充電用機器について

⚠️ 警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

-  指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電・傷害などの原因となります。
・海外で充電可能なACアダプタ(別売) : AC100V~240V
-  指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電・発熱・発火・火災・傷害の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
-  指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災・傷害の原因となります。
-  雷が鳴り出したら指定の充電器に触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。
-  お手入れをするときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、回路のショートの原因となります。
-  電源プラグに付いたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。
-  長時間使用しない場合は指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。火災・故障の原因となります。
-  水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障・傷害の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグを抜いてください。
-  ご使用にならないときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントに接続したままにしないでください。また、指定の充電用機器の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。
-  充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。

⚠️ 注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

-  風呂場などの湿気が多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電・故障・傷害の原因となります。
-  指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
-  皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。卓上ホルダ(KYV34PUA)で使用している各部品の材質は以下の通りです。

■卓上ホルダ(KYV34PUA)

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース(卓上ホルダ部上下)	ABS樹脂	-
レバー、ノブ	POM樹脂	-
充電端子	銅合金	金メッキ処理(下地Niメッキ)
ゴム足	ウレタンフォーム	-

■ au Nano IC Card 04について



注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



au Nano IC Card 04の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。



カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。



カードは、直射日光が当たったり高温となる場所やほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。



au Nano IC Card 04は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■ 京セラTVアンテナケーブル03(03KYHSA)について



警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



京セラTVアンテナケーブル03(03KYHSA)は防水機能を有していません。水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、またはぬれた手でのご使用は絶対にしてしないでください。発熱・火災・感電・電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。



注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



京セラTVアンテナケーブル03(03KYHSA)のプラグにゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。



京セラTVアンテナケーブル03(03KYHSA)のプラグは本体のイヤホンマイク端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。京セラTVアンテナケーブル03(03KYHSA)で使用している各部品の材質は以下の通りです。

■ 京セラTVアンテナケーブル03(03KYHSA)

使用場所	使用材料	表面処理
プラグ部	銅合金	金メッキ処理(下地Niメッキ)
コード	TPO	-

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について



警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをご守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の分離距離が確保できないおそれがある場合、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
3. 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

取り扱い上のお願ひ

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au Nano IC Card 04、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、外部機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)を発揮するために、外部接続端子カバー、カード挿入口カバーをしっかりと取り付けた状態でご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を入りませたり、充電用機器、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたまま外部接続端子カバー、カード挿入口カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。

- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。)
- 充電用機器
- 周辺機器

- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~90%の範囲内でご使用ください。ただし、-21℃~50℃であれば一時的な使用は可能です。)
- 本製品本体
- au Nano IC Card 04(本製品本体装着状態)

- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

- 接続端子、イヤホンマイク端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります。また、このとき強い力を加えて接続端子、イヤホンマイク端子を変形させないでください。

- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が付く場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

- 本製品には、シールなどを貼り付けしないでください。音が出なくなる場合や相手に音声が届かなくなることがあります。

■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。

- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 手袋をしたままの操作
 - ・ 爪の先での操作
 - ・ 異物を操作面に乗せたままの操作
 - ・ 保護シートやシールなどを貼った操作
 - ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - ・ 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - ・ 水中での操作

- 改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細(認証・認定番号含む)は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認ください。ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[端末情報]→[認証情報]本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技術マーク」が本製品本体内で確認できるようにしております。本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

- イヤホンマイク端子は防水用イヤホンマイク端子を使用していますが水がたまつた状態でプラグを挿入されると使用できない場合があります。イヤホンマイク端子に水が残らないように、振って水を出し、乾燥させてから使用してください。

- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタやプラグがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモ리카ードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れしないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモ리카ードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 通話中、送話口(マイク)を指などでおおわないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。
- センサーを指でふさいだり、センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の状況にセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないうと、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の状態で保管しないでください。
 - ・ フル充電状態(充電完了後すぐの状態)
 - ・ 電池残量なしの状態(本製品の電源が入らない程度消費している状態)
 - ・ 高温多湿の状態

■ au Nano IC Card 04について

- au Nano IC Card 04の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au Nano IC Card 04を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Nano IC Card 04のIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- au Nano IC Card 04にシールなどを貼らないでください。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なマラルをお守りのうえご利用ください。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で複製・頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

● 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● スタート画面のセキュリティの設定

使用例	セキュリティの設定／解除をする場合
初期値	スライド

● PINコード

使用例	第三者によるau Nano IC Card 04の無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

● ロックNo. (「NFC／おサイフケータイロック」)

使用例	「NFC／おサイフケータイロック」を利用する場合
初期値	1234

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau Nano IC Card 04の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

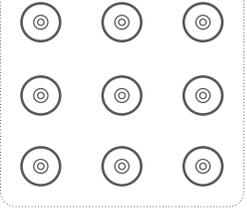
- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力可否は入力が不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力可否は入力が必要な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Nano IC Card 04が取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPiitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

<この部分をコピーしてご使用ください>

【パスワード記載欄】	
GoogleアカウントID <input type="text" value="@gmail.com"/>	セキュリティ(スタート画面):ロックNo. <input type="text"/>
Googleアカウントパスワード <input type="password"/>	セキュリティ(スタート画面):パスワード <input type="password"/>
au IDアカウントID <input type="text"/>	セキュリティ(スタート画面):パターン
au IDアカウントパスワード <input type="password"/>	
FacebookアカウントID <input type="text"/>	
Facebookアカウントパスワード <input type="password"/>	

防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意

本製品は外部接続端子カバー、カード挿入口カバーが完全に装着された状態でIPX5*¹相当、IPX8*²相当の防水性能およびIP5X*³相当の防塵性能を有しております。また、MIL規格準拠*⁴の耐衝撃・耐振動性能および温度耐久性性能を実現しております(当社試験方法による)。具体的には、雨(1時間の雨量が20mm未満)の中、傘をささずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

*1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

*2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本製品内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

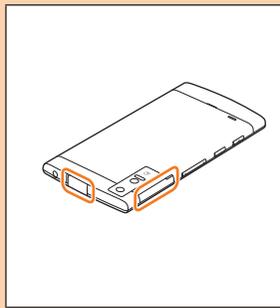
*3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。

*4 アメリカ国防総省が制定したMIL-STD-810G Method 516.6 Shockに準拠した落下試験(高さ1.22mから本製品を26方向で落下させる)を実施しています。耐振動では連続1時間の振動試験(3方向各1時間/20~2,000Hz)を実施しています。日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃に傷などが発生します。温度耐久では動作環境-21~50℃(各連続3時間)、保管環境-30~60℃(各連続4時間)、さらに急激な温度変化(-20~50℃)の温度耐久試験を実施しています。

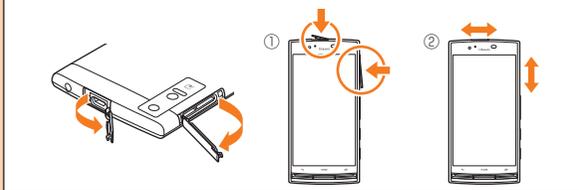
利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

- 外部接続端子カバー、カード挿入口カバーをしっかりと閉じてください。
 - ・ 完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
 - ・ 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
 - ・ 手や本製品が濡れている状態での外部接続端子カバー、カード挿入口カバーの開閉は絶対にしないでください。また、イヤホンマイク端子に水が入った状態で、イヤホンを差し込まないでください。



外部接続端子カバー、カード挿入口カバーの閉じかた
カバーのヒンジを収納してから①カバー全体を指の腹で押し込んでください。②矢印の方向になぞり、カバーが浮いていることのないように確実に閉じてください。



- 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
- 水以外の液体(アルコールなど)に浸けないでください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気が多い場所には長時間放置しないでください。



石けん・洗剤・入浴剤



海水



プール



温泉



砂・泥

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本製品の隙間に水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特にキー部、充電端子部、イヤホンマイク端子部の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るものそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口(マイク)に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。

■利用シーン別注意事項

<雨の中>

雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。

- ・ 雨とは、「やや強い雨」の場合(1時間の雨量が20mm未満まで)を指します。
- ・ ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- ・ 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態での外部接続端子カバー、カード挿入口カバーの開閉は絶対にしないでください。

<シャワー>

シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。

- ・ 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

<洗う>

やや弱めの水流(6リットル/分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃~35℃)の水道水で洗えます。

- ・ 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- ・ 洗うときは外部接続端子カバー、カード挿入口カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- ・ 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- ・ 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

<お風呂>

お風呂で使用できます。

- ・ 濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- ・ お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
- ・ 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- ・ 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- ・ ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- ・ テレビを見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
- ・ 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- ・ 卓上ホルダ(KYV34PUA)、京セラTVアンテナケーブル03(O3KYHSA)をお風呂場へ持ち込まないでください。

<プールサイド>

- ・ プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
- ・ プールの水には消毒用塩素が含まれているため、プールの水がかかった場合には速やかに常温の水道水*で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用しないでください。

*やや弱めの流水(6リットル/分以下)

<キッチン>

キッチンなど水を使う場所でも使用できます。

- ・ 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- ・ 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- ・ コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
- ・ テレビを見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

■共通注意事項

外部接続端子カバー、カード挿入口カバーについて

外部接続端子カバー、カード挿入口カバーはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。

外部接続端子カバー、カード挿入口カバーを開閉する際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。

外部接続端子カバー、カード挿入口カバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップまでご連絡ください。

水以外が付着した場合

万一、水以外(海水・洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。

やや弱めの水流(6リットル/分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃~35℃)の水道水で洗えます。

汚れた場合、ブラシなどは使用せず、外部接続端子カバー、カード挿入口カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

水に濡れた後は

水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。(本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。)

ゴムパッキンについて

外部接続端子カバー、カード挿入口カバー周囲のゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。

外部接続端子カバー、カード挿入口カバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。

水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。

外部接続端子カバー、カード挿入口カバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本製品が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。

防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

充電について

本製品が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。

防水性能について

耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所(蛇口・シャワーなど)でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流(6リットル/分以上の水流:例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当てないでください。本製品はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

本製品は水に浮きません。

耐熱性について

熱湯・サウナ・熱風(ドライヤーなど)は使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

■水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、非防水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。

下記手順で水抜きを行ってください。

1 本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。



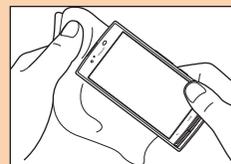
2 振りかたについて

- 1 本製品をしっかり持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。
 - ※ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
 - ※ 本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



- 2 出てきた水分を拭き取ります。
 - ※ 送話口(マイク)、スピーカー、充電端子部、イヤホンマイク端子部は特に水が抜けにくいので、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。
- 3 乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、送話口(マイク)・スピーカー・外部接続端子部・イヤホンマイク端子部などの隙間に入った水分を拭き取ってください。



4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののおそばには置かないでください。

また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■充電のときは

付属品、オプション品は防水/防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障・やけどの原因となります。
- 本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダ(KYV34PUA)に差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子カバーからの浸水を防ぐため、卓上ホルダ(KYV34PUA)を使用して充電することをおすすめします。
- 濡れた手で指定の充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)、卓上ホルダ(KYV34PUA)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。

Bluetooth® / 無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- ・本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- ・本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- ・無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- ・電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- ・通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能/無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
 3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- ・本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
 - ・無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
 - ・無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
 - ・Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - ・Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

Bluetooth®機能: 2.4FH1/XX1



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

無線LAN(Wi-Fi®)機能: 2.4DS4/OF4



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。利用可能なチャンネルは、国により異なります。航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
 W52(5.2GHz帯/36, 38, 40, 42, 44, 46, 48ch)
 W53(5.3GHz帯/52, 54, 56, 58, 60, 62, 64ch)
 W56(5.6GHz帯/100, 102, 104, 106, 108, 110, 112, 116, 118, 120, 122, 124, 126, 128, 132, 134, 136, 140ch)

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
↓52 ↓53 ↓56

パケット通信料についてのご注意

- ・本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
- ・本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。
 ※ 無線LAN(Wi-Fi®)接続の場合はパケット通信料はかかりません。

アプリケーションについて

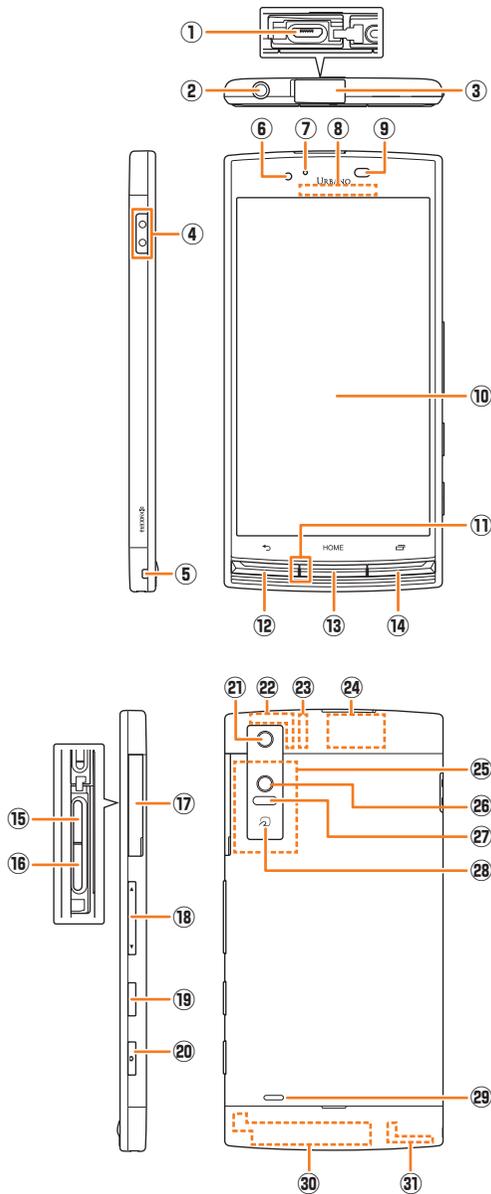
- ・アプリのインストールは安全であることをご確認の上、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- ・万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様がインストールを行ったアプリなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- ・アプリによっては、microSDメモリーカードをセットしないとご利用できない場合があります。
- ・アプリの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- ・本製品に搭載されているアプリやインストールされているアプリはアプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご利用の準備

ご利用の準備	18
各部の名称と機能	18
au Nano IC Card 04について	19
充電する.....	20
電源を入れる／切る	22
初期設定を行う	22

ご利用の準備

各部の名称と機能



- ① 外部接続端子
共通ACアダプタ05 (別売)やmicroUSBケーブル01 (別売)などの接続時に使用します。
- ② イヤホンマイク端子
イヤホン (市販品)や京セラTVアンテナケーブル03 (03KYHSA)などを接続します。
- ③ 外部接続端子カバー
- ④ 充電端子
卓上ホルダ (KYV34PUA)を使用して充電するときの端子です。
- ⑤ ストラップ取付口
- ⑥ インカメラ (レンズ部)
- ⑦ 着信 (充電) ランプ
充電中は赤色で点灯します。
着信時、メール受信時には設定内容に従って点滅します。
- ⑧ 受話部 (レシーバー)
スマートソニックレシーバー (▶P.19)で通話中の相手の方の声、伝言メモの再生音などが聞こえます。
- ⑨ 近接センサー / 光センサー
近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。
光センサーは周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。
- ⑩ ディスプレイ
- ⑪ 送話口 (マイク)
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。通話中や動画の録画中は、マイクを指などでおかないようにご注意ください。
- ⑫ [←] BACKキー
1つ前の画面に戻ります。
- ⑬ [HOME] HOMEキー
ホーム画面の表示やスリープモードの解除に使用します。1秒以上長く押すと「Google」を起動できます。
- ⑭ [RECENTS] RECENTSキー
最近使ったアプリを表示します。
- ⑮ au Nano IC Card 04挿入口
- ⑯ microSDメモリカードスロット
- ⑰ カード挿入口カバー
- ⑱ [音量下 / 音量上] 音量下 / 上キー
音量を調節します。[音量下] (音量下キー)を1秒以上長く押すと「マネーモード」 (▶P.106)を設定できます。
- ⑲ [電源] 電源キー
電源ON/OFFやスリープモードの移行 / 解除などに使用します。
- ⑳ [カメラ] カメラキー
カメラの起動や静止画撮影のオートフォーカス / シャッターとして使用します。
- ㉑ アウトカメラ (レンズ部)
- ㉒ 内蔵GPS / Bluetooth® / Wi-Fi®アンテナ部*
- ㉓ 内蔵Wi-Fi®アンテナ部*
- ㉔ 内蔵サブアンテナ部*
- ㉕ NFC (FeliCa対応)アンテナ部*
- ㉖ 撮影ライト / 簡易ライト
- ㉗ 赤外線ポート
赤外線通信で、データの送受信を行います。
- ㉘ ㄷマーク
おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー / ライターにかけてください。IC通信で、データの送受信を行います。
- ㉙ スピーカー
着信音やアラーム音などが聞こえます。
- ㉚ 内蔵メインアンテナ部*
- ㉛ 内蔵WiMAX 2+アンテナ*

* アンテナ部付近を手でおいたり、シールなどを貼ったりしないでください。通話 / 通信品質に影響を及ぼす場合があります。

memo

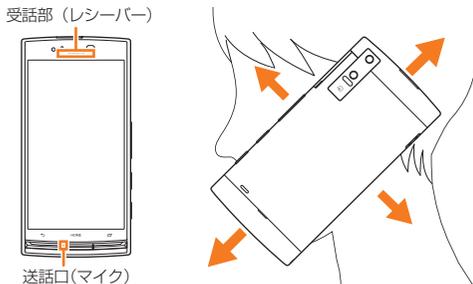
- ◎ 本製品の背面カバーは取り外せません。背面を無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となります。
- ◎ 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切り再起動する場合は、「強制的に電源を切り再起動する」 (▶P.22)をご参照ください。

■ スマートソニックレシーバーについて

本製品は、ディスプレイ部を振動させて音を伝えるスマートソニックレシーバーを搭載しています。受話部(レシーバー)に穴はありませんが、通常通りご使用いただけます。

■ 耳への当てかた

下図のように、本製品の受話部(レシーバー)付近を耳に当て、耳をおおうことで周囲の騒音を遮へし、音声がより聞き取りやすくなります。ご自身の聞こえかたや周囲の環境に合わせて本製品の位置を上下左右に動かし、調整してください。



memo

- 通話時に本製品の送話口(マイク)を指などでふさがないようにご注意ください。
- イヤホン(別売)を接続している場合は、スマートソニックレシーバーを利用した音声ではなく、イヤホンからの音声に切り替わります。
- ディスプレイにシールやシート類などを貼らないでください。受話音が聞き取りにくくなる場合があります。
- 聞き取りやすさには個人差があります。
- 周囲の環境により、聞き取りやすさの効果は異なります。

■ au Nano IC Card 04について

au Nano IC Card 04にはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Nano IC Card 04にのみ対応しております。au Nano IC Card 04以外のICカードはご利用できません。



memo

- au Nano IC Card 04を取り扱うときは、カードやトレイ、本製品の故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ au Nano IC Card 04のIC(金属)部分や、本製品のICカード用端子には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け/取り外しはしないでください。
- au Nano IC Card 04着脱時は、必ず指定のACアダプタなどの電源プラグを本製品から抜いてください。
- au Nano IC Card 04の取り付け/取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- au Nano IC Card 04を正しく取り付けしていない場合やau Nano IC Card 04に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したau Nano IC Card 04はなくさないようにご注意ください。

■ au Nano IC Card 04が挿入されていない場合

au Nano IC Card 04以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

au Nano IC Card 04を挿入しないで電源を入れた場合は、次の操作^{*1}を行うことができません。また、ステータスバーに「」が表示されます。

- ・ 電話をかける^{*2}/受ける
- ・ SMSの送受信
- ・ Eメール(@ezweb.ne.jp)の初期設定および送受信
- ・ SIMカードロック設定
- ・ 自局電話番号/自局メールアドレスの確認

*1 上記の操作以外にも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。
*2 110番(警察)・119番(消防機関)・118番(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。

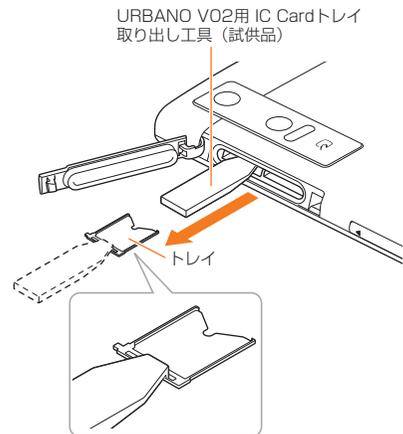
■ PINコードによる制限設定

au Nano IC Card 04をお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やSIMカードのロックにより他人の使用を制限できます(▶P.13「PINコードについて」)。

■ au Nano IC Card 04を取り付ける

- ・ au Nano IC Card 04を取り付けるときは、必ず付属のURBANO V02用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をご使用ください。

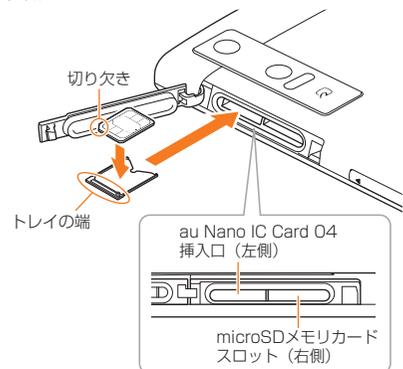
- 1 本製品の電源を切り、カード挿入口カバーを開ける
- 2 URBANO V02用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をトレイの端にかけ、トレイを引き出す



- 3 au Nano IC Card 04の切り欠きの位置を合わせてトレイに載せ、トレイをau Nano IC Card 04挿入口(上側)にまっすぐに挿入する

トレイを本体に挿入後、URBANO V02用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をトレイの端にかけて奥まで押し込んでください。

- ・ au Nano IC Card 04はトレイの端に乗り上げないように、無理な力を加えずにまっすぐ奥まで押し込んでください。トレイがうまく入らない場合は無理に押し込まず、一度抜いてから先端を少し浮かせて再度入れ直してください。トレイに乗り上げるとau Nano IC Card 04を認識しません。



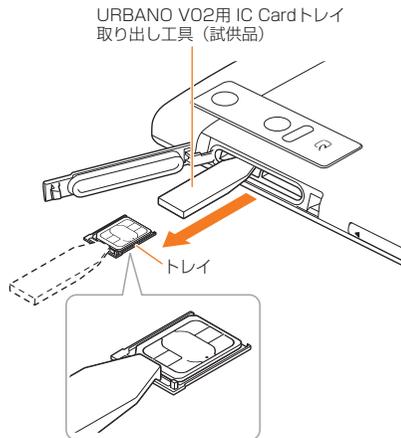
- 4 カード挿入口カバーを閉じる

au Nano IC Card 04を取り外す

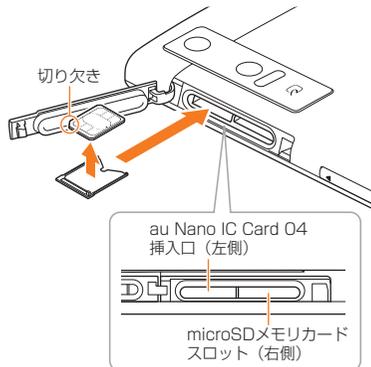
- au Nano IC Card 04を取り外すときは、必ず付属のURBANO V02用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をご使用ください。
- au Nano IC Card 04の取り外しは、必ずmicroSDメモリカードを本体から取り外した状態で行ってください。

1 本製品の電源を切り、カード挿入口カバーを開ける

2 URBANO V02用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をトレイの端にかけ、トレイを引き出す



3 au Nano IC Card 04を取り出し、トレイをau Nano IC Card 04挿入口(上側)にまっすぐに挿入する



4 カード挿入口カバーを閉じる

充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。赤色に点灯していた充電ランプが消灯したら充電完了です。

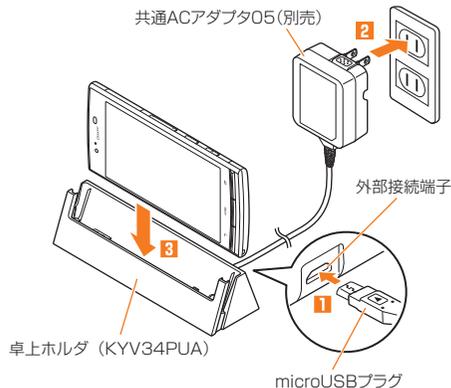
memo

- ◎ 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- ◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- ◎ 指定の充電用機器を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなります。
- ◎ 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- ◎ 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
- ◎ 充電端子は、ときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。
- ◎ 水分やほこりなどが入らないように、外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- ◎ 充電中、充電ランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、**[100%]**が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- ◎ 卓上ホルダ(KYV34PUA)を使用して充電するときは、外部接続端子を使っておの充電は行わないでください。充電が正しく行われないだけでなく、故障の原因となる場合があります。
- ◎ 接続端子に金属製のアクセサリや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

卓上ホルダ(KYV34PUA)を使って充電する

付属の卓上ホルダ(KYV34PUA)と共通ACアダプタ05(別売)を接続して充電する方法を説明します。

- 1 共通ACアダプタ05(別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、卓上ホルダ(KYV34PUA)の外部接続端子にまっすぐに差し込む
- 2 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む
- 3 本製品を卓上ホルダ(KYV34PUA)に差し込む

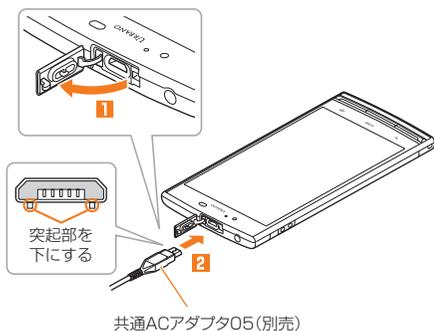


- 4 充電が完了したら、本製品を卓上ホルダ(KYV34PUA)から取り外す
- 5 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

指定のACアダプタ(別売)を使って充電する

共通ACアダプタ05(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.124)をご参照ください。

- 1 本製品の外部接続端子カバーを開ける
- 2 共通ACアダプタ05(別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、外部接続端子にまっすぐに差し込む



- 3 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む

本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに「■」が表示されます。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。



共通ACアダプタ05(別売)

- 4 充電が完了したら、外部接続端子から共通ACアダプタ05(別売)のmicroUSBプラグをまっすぐに引き抜く
- 5 外部接続端子カバーを閉じる
- 6 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

memo

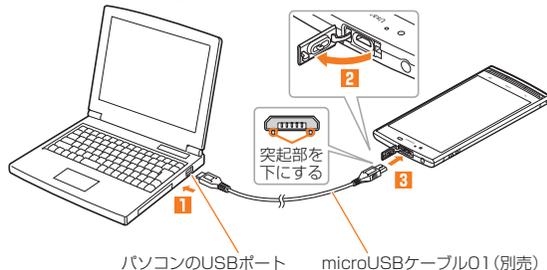
- ◎ 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- ◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。

パソコンを使って充電する

microUSBケーブル01(別売)を利用して、本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電する方法を説明します。

- 1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01(別売)をパソコンのUSBポートに接続
- 2 本製品の外部接続端子カバーを開ける
- 3 microUSBケーブル01(別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、外部接続端子にまっすぐに差し込む

本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。
・パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。



- 4 充電が完了したら、microUSBケーブル01(別売)を外部接続端子とパソコンから取り外す

memo

- ◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。
- ◎ 指定のACアダプタでの充電と比べて時間が長くなる場合があります。また、お使いのパソコンによっても充電時間は変動します。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 着信ランプが点灯するまで  (電源キー) を長く押す
スタート画面が表示されたときは、セキュリティを解除してください(▶P.22)。
・初めて電源を入れたときは、「auかんたん設定」などの初期設定が起動します。「au IDを設定する」(▶P.22)の操作②以降を参照して、必要に応じて設定を行ってください。

memo

- ◎ 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- ◎ お買い上げ時に「auかんたん設定」の操作をスキップしても、後から設定することができます(▶P.22)。
- ◎ 電源を入れたときに充電ランプが黄色で点滅している場合は、起動するのに電池残量が十分でないことを示しています。充電してお使いください。

電源を切る

- 1  (電源キー) を1秒以上長く押す
- 2 [電源を切る]→[OK]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

- 1  (電源キー) を11秒以上長く押す

memo

- ◎ 強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に  (電源キー) を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

- 1 スリープモード中に  (電源キー) または  (HOME)
スタート画面が表示されます。
・本体カラーによりスタート画面の背景は異なります。背景を変更したい場合は「スタート画面の背景を設定する」(▶P.107)を参照ください。

スタート画面のセキュリティを解除する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でセキュリティを解除できます。

- 1  をスライド
ホーム画面が表示されます(▶P.24)。



(スタート画面)

memo

- ◎ スリープモード中に  (電源キー) または  (HOME) を押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- ◎ 不在着信や新着メールなどがあるときは、スタート画面に通知パネルが表示されます。
- ◎ スタート画面にショートカットアプリ(▶P.107)が表示されている場合は、ショートカットアプリをスライドすると、アプリが起動されます。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、画面の指示に従って、言語や各機能、サービスなどの設定を行ってください。
詳しくは、同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

- 1 「日本語」を選択して 
- 2 Wi-Fi[®] ネットワークを選択
設定しない場合は「スキップ」をタップします。
- 3 Googleアカウントの設定を行い 
- 4 「auかんたん設定」を必要に応じて設定

Googleアカウントをセットアップする

Googleアカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。

GoogleアカウントがセットアップされていないときにGoogleアカウントが必要なアプリや機能を起動すると、セットアップ画面が表示されます。

- 1 Googleアカウントのセットアップ画面
■Googleアカウントをすでにお持ちの場合
2 [既存のアカウント]→メールアドレスとパスワードを入力→
- 3 画面の指示に従って操作
■Googleアカウントをお持ちではない場合
2 [新しいアカウント]→画面の指示に従って操作し、Googleアカウントを登録
■ログインできない場合

- 1 ホーム画面→[Chrome]→URL表示欄を選択→[http://www.google.com/accounts/recovery/]を入力→[実行]
- 2 ログインできない理由を選択→必要に応じてメールアドレスを入力→[続行]
- 3 画面の指示に従って操作

memo

- ◎ Googleアカウントをセットアップしない場合でも本製品をお使いになれますが、ハンガアウト、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。
- ◎ ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。

au IDを設定する

au IDを設定すると、auスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になります。
「auかんたん設定」を利用すると、au ID設定などを行うことができます。

- 1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[auかんたん設定]
- 2 [次へ]→[au IDを設定する]→[次へ]→[au IDの設定・保存]
認証を開始します。
- 3 画面の指示に従って操作し、au IDを設定
au IDをすでに取得されている場合は、お持ちのau IDを設定します。au IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。画面の指示に従って操作してください。

memo

- ◎ ホーム画面→[アプリ一覧]→[au ID設定]と操作すると、au IDのみ設定することができます。

基本操作

基本操作	24
タッチパネルの使いかた	24
縦／横画面表示を切り替える	24
ホーム画面を利用する	24
ホームアプリを切り替える	25
アプリ一覧を利用する	27
アプリ一覧のメニューを利用する	29
クイック起動エリアを利用する	29
本製品の状態を知る	30
最近使用したアプリを起動する	30
アシストリングを利用する	31
メニューを表示する	31
スクリーンショットを撮影する	31
文字入力	31
文字を入力する	31
文字入力の便利な機能を利用する	33
iWnn IMEの各種設定を行う	34
iWnn IME[KEITAI_KEY]の設定を行う	34

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押しついたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物をディスプレイに乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼った操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - 水中での操作

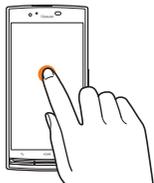
■ タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



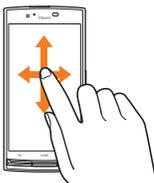
■ ロングタッチ

項目やキーなどに指を触れた状態を保ちます。



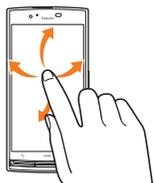
■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



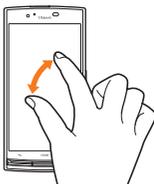
■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



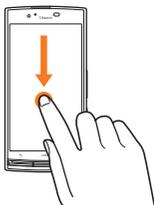
■ ズームイン/ズームアウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。



■ ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



縦/横画面表示を切り替える

本製品の向きに合わせて、自動的に縦/横画面表示を切り替えることができます。

memo

- ◎ 本製品を垂直に立てた状態で操作してください。本製品を水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。
- ◎ 縦/横画面表示を切り替えるかどうかは、「端末が回転したとき」(▶P.105)で設定できます。
- ◎ アプリによっては、本製品の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

ホーム画面を利用する

お買い上げ時のホーム画面には、「標準ホーム」のホームアプリが設定されています。ホームアプリは切り替えることもできます(▶P.25)。標準ホームのホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド/フリックすると画面を切り替えることができます。

また、[HOME]を押すと、設定中のホームアプリのメインホーム画面を表示できます。

- ① ステータスバー
- ② 天気ウィジェット
- ③ ショートカット/フォルダ
- ④ クイック起動エリア



memo

◎ 本書では「標準ホーム」のホーム画面からの操作を例に説明しています。

天気ウィジェットを利用する

天気情報を確認できます。

1 ホーム画面→天気ウィジェットをタップ

天気ウィジェット画面が表示されます。

- 初回起動時は、地域の選択画面が表示されます。地域を選択してください。

2 天気ウィジェット画面で天気の詳細を確認

memo

◎ 天気ウィジェット画面で[1]→[リスト]→[+]と操作すると、その他の地域の天気情報を確認できます。

ホーム画面の壁紙を変更する

1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[壁紙]

2 画面下部をスライドして壁紙を選択→[壁紙を設定]/[壁紙に設定]

- 「画像を選択」をタップすると、本製品に保存されている画像を壁紙に設定できます。

memo

◎ 壁紙にライブ壁紙を設定すると、電池の消耗が激しくなる場合があります。また、特定のライブ壁紙を設定した場合は、正しく設定できない場合がありますので、ご注意ください。

ホーム画面にウィジェット／ショートカット／フォルダを追加する

アプリのウィジェットやショートカット、フォルダをホーム画面に追加できます。

■ ウィジェットを追加する場合

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ウィジェット]
- 2 ウィジェットをロングタッチ→追加する位置へドラッグして、指を離す

ウィジェットの作成とアクセスの許可画面が表示された場合は、「作成」をタップします。

■ ショートカットを追加する場合

- 1 ホーム画面→[アプリ一覧]→アイコンをロングタッチ
- 2 「ホームへ貼り付け」タブへドラッグして、追加する位置で指を離す

■ フォルダを作成する場合

ショートカットをドラッグして他のショートカットに重ねるとフォルダが作成され、複数のアイコンを収納できます。

memo

- ◎ 表示しているホーム画面に空きスペースがない場合などは追加できません。
- フォルダについて
- ◎ フォルダを選択→フォルダ下部のフォルダ名をタップ→フォルダ名を入力→[OK]と操作すると、フォルダ名を変更できます。
- ◎ フォルダをタップして、表示されるショートカットをドラッグしてフォルダの外に移動すると、フォルダから移動することができます。
- ◎ ショートカットが1つになると、フォルダ表示は解除されます。

■ ウィジェット／ショートカット／フォルダを移動または削除する

- 1 移動または削除するウィジェット／ショートカット／フォルダをロングタッチ

■ 移動する場合

- 2 移動する位置へドラッグして、指を離す

■ 削除する場合

- 2 画面上部の「削除」にドラッグして、指を離す

memo

- ◎ クイック起動エリアの「アプリ一覧」は移動または削除できません。

■ スライドスクリーンを利用する

片手で操作したいときや画面の上部に指が届かないときに、スライドスクリーンに切り替えると、画面の表示が下がり、片手で操作しやすい画面に切り替わります。

- 1 [⏏]を1秒以上長く押す

画面下部に半円状のアシストリング(▶P.31)が表示されます。

- 2 [⏏]

画面上部の表示が下がり、スライドスクリーンが表示されます。



(スライドスクリーン)

memo

- ◎ スリープモードになると、通常の画面表示に戻ります。[⏏]を1秒以上長く押す→[⏏]と操作しても、通常の画面表示に戻すことができます。
- ◎ スライドスクリーン上部の「[未]」を上下にスライドすると、画面の下げ幅を変更できます。

ホームアプリを切り替える

本製品のホームアプリを切り替えることができます。

- 1 ホーム画面→[ホーム切替]

ホーム切替画面が表示されます。

標準ホーム	▶P.24「ホーム画面を利用する」
エントリーホーム	▶P.25「エントリーホームを利用する」
かんたんメニュー	▶P.26「かんたんメニューを利用する」
auベーシックホーム	▶P.27「auベーシックホームを利用する」

memo

- ◎ ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[ホーム切替]→切り替えたいホームアプリを選択→[OK]と操作しても、ホームアプリを切り替えることができます。

■ エントリーホームを利用する

従来の携帯電話に似た画面表示で、初めてスマートフォンをお使いになる方にも安心して使っていただけるホームアプリです。

- 1 ホーム切替画面→[エントリーホーム]

- 2 [OK]

エントリーホームの待受画面が表示されます。

- 1 日時表示
- 2 歩数表示
お買い上げ時は、歩数計は「OFF」に設定されています。歩数計を「ON」にすると表示されます(▶P.83)。
- 3 お知らせ通知表示
- 4 ショートカットキー
- 5 アプリアイコン
- 6 アプリメニュー



《エントリーホームの待受画面》

memo

- ◎ エントリーホームから「標準ホーム」のホーム画面に戻すには、エントリーホームの待受画面→[アプリ]→[設定]→[標準ホーム切替]→[OK]と操作します。

■ 「アプリ」のメニュー

エントリーホームの待受画面で「アプリ」をタップすると、エントリーホームのアプリメニューが表示されます。

アプリメニュー		ページ
コミュニケーション	LINE	—
	Facebook	P.80
	Eメール	P.44
	SMS	P.59
	電話帳	P.68
写真／動画		P.72
エンタメ	YouTube	P.80
	音楽	—
	テレビ	P.73
	ニュース	—
	天気	P.24
マップ		P.81
時計／カレンダー	時計	P.82
	カレンダー	P.81

アプリメニュー		ページ
ツール	電卓	P.84
	赤外線	P.98
	メモ帳	P.84
	デイリーステップ	P.83
	エコモード	P.85
	バーコードリーダー	P.71
	簡易ライト	P.85
	音声レコーダー	P.84
auスマートパス		P.91
サポート	使い方ガイド	—
	取扱説明書	P.ii
	auお客様サポート	P.87
	au災害対策	P.89
	リモートサポート	P.87
設定	プロフィール	P.40
	壁紙設定	P.24
	音・バイブ・LED設定	P.105
	ショートカットキー設定	P.26
	フォントサイズ設定	P.105
	スタート画面設定	P.107
	ホーム画面設定	—
	時計表示設定	—
	通知表示設定	—
	ホーム画面拡張	P.26
	ホーム切替	P.25
その他の設定	P.104	

memo

- ◎「すべてのアプリ」をタップすると、インストールされているアプリの一覧が表示されます。
- ◎「よく使うアプリ」をタップすると、使った回数が多いアプリの一覧を表示します。

■ ショートカットキーを登録する

ショートカットキーには、電話帳から選択した連絡先や、お好みのアプリを追加できます。

- 1 エントリーホームの待受画面→[■]
- 2 登録するショートカットキーの「登録」をタップ
- 3 [連絡先を登録]／[アプリケーションを登録]→登録する連絡先／アプリを選択→[OK]

memo

- ◎ エントリーホームの待受画面で[HOME]を押すと、ショートカットキーの表示／非表示を切り替えられます。

■ ショートカットキーの登録を変更する

- 1 エントリーホームの待受画面→[アプリ]→[設定]→[ショートカットキー設定]
- 2 登録を変更するショートカットキーの「変更」をタップ→[連絡先を登録]／[アプリケーションを登録]→変更する連絡先／アプリを選択→[OK]
 - ・解除する場合は、[変更]→[登録なし]と操作します。

■ エントリーホームのホーム画面を増やす

エントリーホームのホーム画面を増やして、ショートカットやウィジェットを追加できます。

- 1 エントリーホームの待受画面→[アプリ]→[ホーム画面設定]→[ホーム画面拡張]

2 [ウィジェット追加]／[アプリショートカット追加]→追加するウィジェット／アプリショートカットを選択

ホーム画面が追加され、選択したウィジェット／アプリショートカットが表示されます。

- ・追加したウィジェット／アプリショートカットは、ロングタッチして画面上部に表示された「削除」までドラッグすると削除できます。増やしたホーム画面のウィジェット／アプリショートカットをすべて削除すると、表示していたホーム画面も削除されます。

■ ショートカットキーを利用する

1 エントリーホームの待受画面→ショートカットキーをタップ

連絡先やアプリが表示／起動されます。

■ かんたんメニューを利用する

初心者やご年配の方にも使いやすいホームアプリです。カテゴリアイコンをタップすると、各カテゴリごとのメニューが表示され、アプリを起動できます。

1 ホーム切替画面→[かんたんメニュー]

2 [OK]

かんたんメニュー画面が表示されます。

- ① カテゴリアイコン
- ② ワンタッチキー(1・2・3キー)



《かんたんメニュー画面》

memo

- ◎ かんたんメニューから「標準ホーム」のホーム画面に戻すには、かんたんメニュー画面→[便利な機能]→[設定等]→[ホーム切替]→「標準ホーム」を選択→[OK]と操作します。

■ 「かんたんメニュー」のアイコンの種類

アイコンの表示名		ページ	
電話	電話をかける	—	
	電話帳	—	
メール	Eメール	P.44	
	SMS(Cメール)	P.59	
インターネット	検索	—	
	乗換	—	
写真	写真を撮る	P.69	
	写真を見る	P.72	
地図・ナビ	現在地	—	
	ナビ	P.81	
	地図	P.81	
	歩数計	P.83	
便利な機能	アプリの追加	P.79、P.91	
	カレンダー	P.81	
	アラーム	P.82	
	赤外線	P.98	
	アプリを使う	—	
	電卓	P.84	
	テレビ	P.73	
	設定等	文字サイズ	—
		システム設定	P.104
ホーム切替		—	

■ ワンタッチキーを登録する

ワンタッチキー(1・2・3キー)には、電話帳から選択した連絡先や、お好みのアプリを追加できます。

1 かんたんメニュー画面→登録するワンタッチキー(1・2・3キー)をタップ

2 [はい]→[電話帳を登録]／[アプリを登録]

3 登録する連絡先／アプリを選択→[決定]

4 表示させる項目を選択

登録した連絡先やアプリを引き続き利用できます。
[戻る]を押すとかんたんメニュー画面に戻ります。

■ ワンタッチキーの登録を解除する

1 かんたんメニュー画面→登録を解除するワンタッチキー(1・2・3キー)をタップ

2 [登録変更]→[登録内容解除]→[はい]→[了解]



memo

- ワンタッチキーに登録した表示を変更するには、かんたんメニュー画面→変更したいワンタッチキーをタップ→[登録変更]→[表示設定変更]→表示させる項目を選択→[はい]→[了解]と操作します。
- ワンタッチキーに登録した内容を変更するには、かんたんメニュー画面→変更したいワンタッチキーをタップ→[登録変更]→[登録内容変更]→登録する連絡先／アプリを選択→[決定]→表示させる項目を選択→[はい]→[了解]と操作します。変更できる項目は登録内容により異なります。連絡先とアプリの登録を入れ替える場合は、登録内容を解除してから登録してください。

■ ワンタッチキーを利用する

1 かんたんメニュー画面→ワンタッチキー(1・2・3キー)をタップ

■ 連絡先が登録されている場合

2 [電話をかける]／[Eメールを送る]／[SMS(Cメール)を送る]

連絡先への発信や、連絡先へのメール／SMS作成画面が表示されます。

■ アプリが登録されている場合

2 [アプリを実行する]

アプリが起動されます。

■ auベーシックホームを利用する

スマートフォンをよりシンプルに使えるよう、よく使うアプリだけを表示したホームアプリです。

1 ホーム切替画面→[auベーシックホーム]

2 [OK]

auベーシックホーム画面が表示されます。左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。
・ 初回起動時には、利用承諾が表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。



(auベーシックホーム画面)



memo

- auベーシックホームから「標準ホーム」のホーム画面に戻すには、auベーシックホーム画面→[設定]→[ホーム切替]→[標準ホーム]を選択→[OK]と操作します。
- 表示されていないアプリは、「パス」「au サポート」「その他アプリ」フォルダに収納されています。

■ アプリ一覧を利用する

インストールされているアプリの一覧が表示されます。

1 ホーム画面→[アプリ一覧]

アプリ一覧が表示されます。

初回起動時には、アプリの選択についての説明画面が表示されます。確認後、「OK」をタップしてください。

- ① カテゴリー名
- ② メニューアイコン
アプリ一覧のメニューを表示します。
- ③ カテゴリータブ
タップすると、選択したカテゴリー名のアプリ一覧が先頭に表示されます。



(アプリ一覧(カテゴリー順))

- ・ 「すべて」タブは、インストールされているすべてのアプリの一覧を表示します。
- ・ 「よく使う」タブは、使った回数が多いアプリの一覧を表示します。
- ・ 「すべて」「よく使う」「ダウンロード」以外のタブはロングタッチしてドラッグすると、カテゴリーの表示順を入れ替えることができます。また、カテゴリータブを追加することもできます(▶P.29)。



memo

- ダウンロードしたアプリは、アプリ一覧の「ダウンロード」のページに表示されます。

■ 「アプリ一覧」の主なアイコンの種類

■ 基本機能

アイコンの表示名	ページ
時計	P.82
カレンダー	P.81
赤外線	P.98
ファイルコマンド	P.95
おサイフケータイ	P.76
NFCメニュー	P.78
NFCサービスに対応するアプリの一覧表示やNFCロックの設定などのほか、各種設定を行うことができます。	
NFCタグリーダー	P.78
NFCタグの読み込み／データ書き込みを実行するアプリです。また、データ読み取り後、その情報に応じた動作をします。	
ホーム切替	P.25
設定	P.104

■ コミュニケーション

アイコンの表示名	ページ
電話	P.38
シンクコール 操作中の画面のまま、着信を受けて、通話ができます。 さらに、通話相手と「表示中の画面、カメラ越しの風景、画面上の手書き内容、お互いの位置情報」をリアルタイムで共有する機能を、2015年春以降に提供予定です。	P.40
電話帳	P.68
Eメール	P.44
SMS	P.59
メール PCメールはGmailに接続されます。	P.62
Gmail	P.62
Facebook 友達の近況チェックや写真のアップロード、知り合いとのメッセージのやりとりができる無料のコミュニケーションアプリです。	P.80
LINE for au ^{*1} LINEはいつでも、どこでも、無料で好きなだけ通話やメールが楽しめるコミュニケーションアプリです。	—
Google+	—
ハングアウト	P.81
スクリーンショットシェア 表示中の画面を、簡単な操作で撮影／保存することができます。 撮影した画面にスタンプを押すなどの編集をして、FacebookやTwitterなどのSNSやEメールで友達と共有できます。	P.86

*1 利用するにはダウンロード/インストールが必要です。

■ 検索／ポータル

アイコンの表示名	ページ
auスマートパス 月額372円(税抜)でアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なスマホライフが楽しめるサービスです。	P.91
Playストア	P.79
au Market auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。	—
Chrome	—
Google	—
音声検索	—
天気	P.24
Antenna	—
マップ	P.81
auナビウォーク 乗物・徒歩を組み合わせた最適なルートをナビゲーションするアプリです。	—
au WALLET au WALLET カードをより便利に使いこなすためのアプリです。カードへのチャージのほか、カード残高・ポイント残高・特典の確認などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	—
auショッピングモール 日用品・スマートフォングッズ・グルメ・ファッションなど、お買い物がお楽しみするau公式のショッピングアプリです。	—

■ カメラ

アイコンの表示名	ページ
カメラ	P.69
ギャラリー	P.72
写真	—
バーコードリーダー バーコードリーダー「アイコニット」は、QRコードやJANコードを読み取るだけで、動画・音声・画像・テキストなどのさまざまなアクションがスマートフォンならではのクオリティで再生されます。	P.71

■ エンタメ

アイコンの表示名	ページ
LISMO 音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。また、調べた曲の試聴・購入も可能なアプリです。	—
うたパス 最新J-POPやCMで流れるあの曲からアニソン、懐かしのヒット曲まで100万曲以上。 150以上の多彩なチャンネル・プログラムから選んで音楽を楽しむ月額制のラジオ型音楽サービスです。	—
Playミュージック	P.72
YouTube	P.80
ビデオパス ^{*2} 幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品が見放題でお楽しみいただけるアプリです。	—
Playムービー&TV	P.73
テレビ	P.73
auテレビ.Gガイド テレビ番組の閲覧や、番組検索ができます。さらにワンセグ連携や遠隔録画予約機能をご利用いただけます。	P.75
ブックパス コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	—
Playブックス コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	—
Play ゲーム	—
ゲームギフト ^{*1*} 大人気ゲームのアイテム無料配信を中心に、攻略情報や新作ゲーム事前登録情報など、さまざまなお得(ギフト)を提供するアプリです。	—
Disney pass Disneyキャラクターの壁紙やきせかえ、動画、カレンダー等を取りそろえた月額コンテンツ使い放題サービスです。 au限定スマホケースとセットのご利用形態もご用意しています。	—
アニメパス ^{*2} アニメ動画見放題サービスです。人気のアニメや懐かしアニメなどさまざまなアニメを楽しむことができます。	—

*1 利用するにはダウンロード/インストールが必要です。

*2 「データの初期化」(▶P.108)を行うと削除されます。

■ 便利ツール

アイコンの表示名	ページ
デイリーステップ	P.83
HealthPlanet	P.84
エコモード 電池の消耗を最小値に抑えるように設定します。	P.85
音声レコーダー	P.84
電卓	P.84
メモ帳	P.84
簡易ライト	P.85
OfficeSuite Word, Excelなどのファイルを開覧できます。	—
ドライブ	—
ダウンロード ダウンロードしたデータの管理を行うことができます。	—
漢字チェック	—
じぶん銀行 ^{*1*} 入出金明細や残高の確認、最寄りの提携ATM検索などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	—

*1 利用するにはダウンロード/インストールが必要です。

*2 「データの初期化」(▶P.108)を行うと削除されます。